



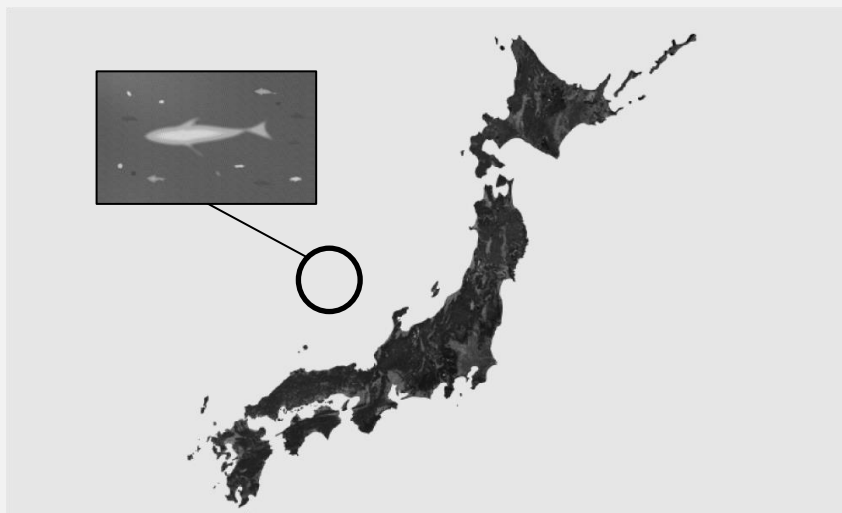
魚の群れを追え



使用したミッションパーツ

標準SAR（合成開口レーダー）

結果報告



衛星に搭載されたSAR（合成開口レーダー）で、日本近海の撮影を行いました。しかし、潮の流れや魚を観測することはできませんでした。ただし船舶を認識する事ができたので、コンピュータによる画像解析により漁船が集まる場所を把握することができました。

漁船が集まる箇所＝魚が多く取れるエリアと考えることもできます。しかし本来の目的は、漁船が出航する前に魚が集まるエリア情報を把握して、漁業の効率を上げる事なので、既に漁船が把握している情報を集めても効果は薄いでしょう。

この情報だけでは、目的の達成は難しいと考えられます。

以上

この結果から何が分かるか、次に何をすべきか、グループで話し合ってみよう。